

こどもの国ニュース

- 2 炭火でサンマ 3千人味わう 牧場さんぽ
- 3 こどもの国線に「うしでんしゃ」 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 「秋の風景と家族」 写真作品募る しぜんのことあれこれ

第583号 2018年11月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045・961・2111)
編集・制作 (株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷 (株)朝日プリンテック

こどもの国ニュースの用紙は
王子製紙株式会社のご提供によるものです



スノードームを作ろう

冬の気配をあちらこちらで感じるようになってきました。この季節にふさわしい工作「スノードーム」と、イベントこどものまち「ゆめゆめシティ」をご紹介します。

「ゆめゆめシティ」で遊ぼう 買い物・仕事いろいろ体験

こどもの国では、日曜と祝日に児童センター工作室で、工作か陶芸のいずれかを行っています。11月には、ビー玉万華鏡、スノードームの工作教室と、手口クロ皿、たたら作りのカップを作る陶芸教室を予定しています。

なかでも、「スノードーム」は冬ならではの工作で、一番の人気です。ビンの中に材料を入



れ、ひらひらと雪が舞うようにみえる置物です。雪を降らせるため、ビンを振りたくなりませす。その都度変化するノスタルジックな世界を楽しめるところが人気の秘密かもしれません。18日(日)と23日(祝)、12月16日(日)に開催し、参加費は400円です。

心としたエリアで開催します。使わなくなったおもちゃや子供服、絵本、文具を持ってくると、この町だけで使える通貨「チャイル」と交換でき、町のお店で買い物などが楽しめます。木の実や落ち葉を集めてきても、「チャイル」がもらえます。参加できるのは小学生までの先着500人で、10時から受け付けです。



アイススケート習って滑ろう

子どもたちがアイススケートを習い、楽しく滑れるようになるための初心者向け「早朝スケート教室」を6回開催します。各回2日連続で、氷の上に立つことから始め、滑る能力や学年によってクラス分けをすることで安心です。

教室は午前8時40分から約1時間。4歳から中学3年生までで、各日90人。料金は貸靴利用で幼児1500円、小中学生2000円、スケート靴を持ち込む方は、それぞれ1000円、

500円引き。入園料と入場料込み、付き添いの方は無料です。

希望者は、往復はがきで、11月12日(月) 必着でお申し込みください。

日程(土日)は、①12月22、23日②2019年1月5、6日③12、13日④19、20日⑤26、27日⑥2月2、3日。

詳細はホームページで。スケート場は12月15日(土)〜2019年2月24日(日)に営業します。



ご不便をおかけしました
台風24号の影響で、こどもの国で倒木の被害があり、10月1日から外周道路が通行止めになるなど、利用者みなさまにご不便をおかけしました。おわびいたします。

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

炭火でサンマ 3000人舌つづみ



東日本大震災 報道写真展も

1993(平成5)年に始まり、26回目となる秋の風物詩「サンマを炭火で食べる会」を、多くの企業にご協賛いただき、9月23日(日)、24日(振り替え休日)に開催しました。両日とも天気にも恵まれ、抽選で選ばれた各日約1500人、計3千人余の参加者が、昔ながらの魚食文化を楽しみました。

「炭火で焼くサンマはひと味違う」「炭火で焼くのはとても貴重。よい催しだ」。参加者は、コンクリート製U字溝の簡易コンロが並ぶ焼き場で一斉に焼き、大根おろしをすって、焼き上げたサンマに添えました。

芝生にシートを敷き、持参したご飯やおかずを広げ、焼きたてのサンマに舌つづみ。骨や頭まで焼いて食べる方もいます。「炭火でなくちゃ、

サンマの提供にご協力してくださった宮城県女川町、気仙沼市の両漁港は、7年半前の東日本大震災で大きな被害を受けました。女川町では災害公営住宅が優先され、町役場の再建が後回しとなり、今年9月に、ようやく新庁舎ができました。

女川魚市場買受人協同組合によると、魚市場や冷凍設備は復旧が進むが、加工場の造

成には遅れもみられる。廃業した水産業者も多く、そっくり元通りとはいかないそうです。

気仙沼漁協も震災で途切れた販路の回復に苦労されています。加工場の人手不足も深刻です。小松博昭総務部長は「サンマを一匹、二匹、もう一匹と食べてくれることが、とても大きな支えになります」と話しました。



「コラッ！ また、いたがらしたでしよ」。私の問いかけに、体をビクッとさせ、「そうだけど……、わざとじゃないんだよ」。そう言いたげな目で見つめてくるのは、ポニーのミケ君です。きょうは、乗馬コース

「ねえねえ、遊ぼうよ」としつつこくし、挨拶がなっていないと怒られます。

馬の世界は上下関係がはっきりしているのですが、あまり気にするタイプではなく、数時間後や次の日になると、また同じことの繰り返しです。

馬の世界のルールのことを、私には教えられません。ミケ君自身が学ぶしかなく、見守るこ

こうはいかないのよね」

昨年のこの時期、サンマが不漁で、やむなく解凍サンマを使用しましたが、今年は新鮮そのもの。宮城県女川、気仙沼の両漁港から、水揚げされた大ぶりの生サンマを、ご好意により廉価でわけていただきました。

今年も、東日本大震災当時の両港の様子を伝える報道写真を、朝日新聞社の協力で展示し、ご覧いただきました。

震災からまだ7年。「私たちは忘れない」を分かち合おう

と企画しました。

今年、ご協賛いただきました企業とご提供の商品は次の通りです(飲料は3社で計3300本)。

①アサヒ飲料販売(株) カルピスウォーター②(株)伊藤園 おーい、お茶③コカ・コーラポトラーズジャパン(株) 綾鷹④(株)Mizkan(ミツカン) 味ポンちよいかけボトル84本⑤(株)天塩 やきしお瓶100g、42gを計1100本⑥東京燃料林産(株) 消臭炭300個

「コラッ！ また、いたがらしたでしよ」。私の問いかけに、体をビクッとさせ、「そうだけど……、わざとじゃないんだよ」。そう言いたげな目で見つめてくるのは、ポニーのミケ君です。きょうは、乗馬コース

のsprinkラーのレバーを鼻で動かし、水をジャージャー出してしまいました。

いま、5歳。2年前にポニー牧場に仲間入りしました。いちばんの年下です。いろいろ興味津々だけど、飽きっぽい。

放牧場に出せば、思いきり走り回り、先輩の馬たちに「おっはよ」。今日は何して遊ぶ？」

最近のミケ君は挨拶や接し方が少しずつできるようになってきたようで、この友好の証をしている姿を見かけるようになりまし。どうすればよいか観察し、学び、そして成長しています。見放さずに、ちゃんと教え続けた先輩馬たちのおかげでもあります。

まだまだやんちゃなミケ君が、後輩の面倒を見ている姿なんて、今はとても想像できませんし、本当にそんな日が来るのかと不安になります。でも、ミケ君ならできると信じて。

彼の未来が楽しみです。

(ポニー牧場 橋本磨由子)

こどもの国 11月・12月の催し

☎045-961-2111

- 11月
- 1日(日)～30日(金) 秋の自然つめあわせ 木の実を集めて9マスに仕切られた箱の中に木の実を入れて持ち帰ろう。正面入口案内所で受け付け。参加費200円。
 - 3日(日)、10日(日)、17日(日) あそびの広場 簡単な工作で遊ぶ。11時～15時、プール発券所前テント。雨天中止。
 - 3日(日)、4日(日) 牧場まつり 10時～15時、遊牧場。羊レース、早押し競争、雪印メグミルク商品の試飲・試食など。
 - 3日(日)、4日(日) うしのかざぐるま 10時～15時、牛・羊の牧場前。うしをデザインしたかざぐるまの無料工作。雨天中止。
 - 3日(日)、4日(日)、23日(日)～25日(日) たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場。雨天中止。出店希望の方は「たんぼぼフリーマーケット」☎090・9376・6098まで。
 - 10日(日)、11日(日)、17日(日) 第37回こどもの国サッカー大会 9時40分～16時、総合グラウンド、少年サッカー場。近隣のサッカー協会から推薦されたチームの大会。観戦自由。
 - 10日(日)、11日(日) 太鼓であそぼう「ドラムサークル」 11時、13時、15時、中央広場。みんなで輪になって集まってファシリテーターの合図に合わせてアフリカの民族楽器、ジャンベなどを演奏しよう。雨天は皇太子記念館。
 - 10日(日)、11日(日) どうぶつマラカスをつくろう 10時～15時、中央広場。手づくりマラカスを作って太鼓あそびに参加しよう。雨天中止。
 - 17日(日)、18日(日) 大道芸に挑戦しよう 10時～15時、中央広場。ボールジャグリングやディアボロ、皿回しなど。雨天時は皇太子記念館で。
 - 17日(日)、18日(日) パフォーマンスショー 11時と14時、中央広場。プロのパフォーマーが演技。雨天時は皇太子記念館で。
 - 18日(日) 紙飛行機を飛ばそう 10時～14時、なかよし広場。輪ゴムで飛ばす紙飛行機を無料で町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。雨天中止。
 - 23日(日)～25日(日) もみじのかざぐるま 10時～15時、白鳥湖ポート乗り場前。もみじをかたどったかざぐるまの無料工作。雨天中止。
 - 25日(日) 紙芝居ライブ 11時、13時、14時30分の3回、児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんによる実演。
- 12月
- 1日(日)～25日(日) ジャンボクリスマスリース設置 正面陸橋下。直径7.5mの大きなリースと一緒に記念撮影を。
 - 1日(日)、8日(日)、15日(日) あそびの広場 11月と同じ。児童センター。雨天中止。
 - 2日(日) こどものまち「ゆめゆめシティ」 10時～15時、皇太子記念館ほか。町のお店は売る人も買う人も子どもたち。町内で使えるお金「チャイル」を使ってお店で買い物を楽しめる。詳細はホームページで。
 - 8日(日)、9日(日)、15日(日)、16日(日) 軽スポーツであそぼう 10時～15時、中央広場。雨天中止。竹馬、フラフープ、なわとびなどの無料貸し出し。
 - 9日(日)、16日(日)、23日(日)、24日(日) たき火 10時～15時、中央広場。たき火にあたってあたたまろう。焼きマシュマロも楽しめる(100円)。雨天中止。
 - 9日(日) 冬の虫さがしかんさつ会 10時30分、正面入口広場集合。雨天中止。
 - 9日(日) 野鳥の巣箱はずし 13時30分、正面入口広場集合。1月末につけた巣箱を外して観察する。雨天中止。
 - 9日(日) 紙芝居ライブ 11月と同じ。
 - 15日(日)～2月24日(日) アイススケート場オープン 60m×30mの屋外リンク。10時～16時(入場は15時まで)、フリータイム制。貸し靴は16cm～30cm。5回以上来られるならスケートメイト券がお得。料金は、3歳以上2500円、小・中学生3000円、高校生以上5500円。
 - 16日(日) 紙飛行機を飛ばそう 11月と同じ。
 - 16日(日) フープマン・ユエヤのフラフープ教室 13時～15時、中央広場。ギネス記録保持者のフープマンから技を直伝する。雨天中止。
 - 22日(日)～2月11日(日) 冬の森のたからもの 9マスに仕切られた箱に木の実などを集めて入れて詰め合わせをつくらう。正面入口案内所で受け付け。参加費200円。
 - 27日(日)、28日(日) ミニかどまつ作り 10時30分と13時30分の2部制。児童センター。定員は各部10組。参加費1組700円。往復はがきによる申し込み。12月6日(日)必着。応募方法はホームページ参照。
 - 27日(日)～1月7日(日) ジャンボ鏡もち 大きな鏡餅の前で記念撮影しよう。正面陸橋下。
 - 29日(日)、30日(日) コマであそぼう 10時～15時、正面入口広場。コマや羽子板、けん玉の無料貸し出し。雨天中止。
 - ◇児童センター工作教室 開始時間は10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人。参加費300円▽11月3日(日)、4日(日)ビー玉万華鏡▽18日(日)、23日(日)、12月16日(日)スノードーム(400円)
 - ◆わくわく焼き物体験 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時30分、児童センター。定員は各部20人、参加費800円。仕上がりは約2カ月後。開園より児童センターで受け付け。▽11月11日(日)、12月9日(日)手ロクロお皿。小学校高学年向け▽11月25日(日)たたら作りのカップ。小学校高学年向け▽12月23日(日)手型プレート。成長の記念に
 - こどもの国牧場の催し■ 問い合わせ☎045-962-0511
 - ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
 - ◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
 - ◇乳搾り体験/土曜、日曜、祝日 11時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上対象)、参加無料。雨天中止。

ポニーのミケ君やんちゃ盛り

牧場さんぽ

先輩から「社交術」学ぶ

としかできませんでした。

群れをつくって生活する馬は社会性が強く、コミュニケーション力も高い動物です。相手を威嚇したり、攻撃したり、守ったり、認めたりします。

コミュニケーションのひとつとして、仲のよい馬同士で、たてがみのあたりを軽くかみ合います。これは「友好の証」です。

最近のミケ君は挨拶や接し方が少しずつできるようになってきたようで、この友好の証をしている姿を見かけるようになりまし。どうすればよいか観察し、学び、そして成長しています。見放さずに、ちゃんと教え続けた先輩馬たちのおかげでもあります。

まだまだやんちゃなミケ君が、後輩の面倒を見ている姿なんて、今とても想像できませんし、本当にそんな日が来るのかと不安になります。でも、ミケ君ならできると信じて。

彼の未来が楽しみです。

(ポニー牧場 橋本磨由子)

モーかわいい! うしでんしゃ

こどもの国線 不定期運行

モー、とってもかわいい電車が、10月11日(木)からこどもの国線を走っています。ホルスタイン牛の白黒の毛色を模して車両をラッピング。その名も「うしでんしゃ」です。

東急電鉄の企画「こどもの国線 楽しモウ」の一環で、こどもの国、雪印こどもの国牧場がコラボして実現しました。2020年3月まで運行される予定です。東急電鉄のキャラクター「のるん」も、こどもの国線に乗ると「うしのるん」に変身するとか。

3社が連携し、11月30日(金)まで、スタンプラリーも開催中です。東急線長津田駅と雪印こどもの国牧場の両方に、スタンプ帳、スタンプを設置。2カ所のスタンプを集めると、参加賞として「うしのるん」のグッズをプレゼントします。景品交換時間内に、どちらかにお越しください。



道160円(IC154円)、走行時間は約7分。「うしでんしゃ」の運行は不定期です。東急電鉄のホームページに運行ダイヤが掲載されているので事前に調べることができます。

うしのかざぐるま作り

3・4日の「牧場まつり」で

他のどこでも手に入らない、こどもの国オリジナルのかざぐるま。11月3日(祝)と4日(日)に開催される「牧場まつり」で、牛をデザインした「うしのかざぐるま」工作ができます。初物です。23日(祝)〜25日(日)には「モミジのかざぐるま」作りもあります。

3日、4日の牧場まつり会場には、東急電鉄とのコラボで、東急電鉄キャラクターが変身した「うしのるん」の着ぐるみが登場します。雪印メグミルクのキャラクター「コップ牛の未来」もやってきます。自分で作ったかざぐるまを持って、着ぐるみと、ウシづくしの記念撮影をしてはいかがですか。「うしのかざぐるま」は、牛・羊の牧場で受け付けます。



「モミジのかざぐるま」は、6枚のモミジの葉の形をデザインしています。紅葉の時期に合わせて、23日〜25日に白鳥湖畔で、ともに無料の自由参加です。ぜひお立ち寄りください。

プログラミングで楽しく

小学生ら 謎解きなど挑戦

9月6日(木)〜21日(金)に、「Z会」プログラミングイベント2018 in こどもの国」が開催されました。

園内と田園都市線長津田駅でスタンプラリーを実施。子どもたちが四つのスタンプを見つけ、プログラミングを解読しながら謎解きにチャレンジしました。2020年に小学校で導入されるというプログラミング。すべてのスタンプを押すと、東急電鉄キャラクター「のるん」のペーパークラフトがプレゼントされました。



16日(日)と17日(祝)には、皇太子記念館で二つのワークショップがありました。プログラミングで電車をつくり、実際に走らせる体験をしました。レゴブロックで建物などを組み立てる「未来の街・未来のこどもの国をつくらう」にも多くの家族が参加し、思い思いの作品で、見事な街を作り上げました。



教育事業を行なうZ会と東京急行電鉄、横浜高速鉄道が主催、LEGO® Education が協力し、プログラミング教育を念頭に、新たな「遊びと学びの場」の提供を目的とする試みでした。

各地のこどもの国(※内容は各園ウェブページ等をご参照ください)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
- 霊山(城)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190



紅白に色付くめでたい花

一見すると種

のようにも見えますが、線のよりに細い軸に、上からは赤く、下からは白く見えるのがミズヒキの花です。ご祝儀袋や正月飾りに使われる紅白の「水引」から名が付



いたと言われています。タデ科ミズヒキ属の多年草です。広楕円形で表裏に毛の生えた葉には、タデ科特有の矢型のような印が入ります。煎じて飲むと止血・腰痛・胃痛の薬効があると

も言われます。花が咲いた後も、種が熟すまでは赤い状態です。花と書いていますが、花弁はなく花弁状の萼が4枚あります。そのうち

ちの上の3枚が赤く、下の1枚が白い色をしています。萼が4枚とも白いギンミズヒキという同じタデ科の植物もあります。また、キンミズヒキというバラ科キンミズヒキ属の植物もありますが、ミズヒキとは似ても似つかず、こちらは黄色

万葉集にも詠まれ、茶花として親しまれてきたミズヒキ。冬を前に、野山が少し寂しくなってきましたが、めでたさを感じさせてくれる花を見つけに行きませんか。

ミズヒキは日本各地の草地や山林、色々な所に生えますが、比較的半日陰に多く見られます。晩秋に山を歩くと、服の足元に種が引ついていることがあります。種ができるメシベの先端の二又が鉤状に曲がりま

(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

ワクワクに、フキフキを。

アルコール 無香料 ノンアルコール 無香料

99%除菌 アルコール 無香料 ノンアルコール オレンジの香り

スマートブタ ウエットトン 除菌 ウエットティッシュ

領域をこえ 未来へ OJI

※ご使用の際は、商品に記載された<ご使用上の注意>をよく読んでからご使用ください。

やわらか ♥ ハート nepia

「秋の風景と家族」写真に撮って フォトコンテスト作品募集



紅葉シーズンの到来です。こどもの国では、皇太子記念館脇のカイノキや白鳥湖周辺のモミジ、多目的広場のトウカエデ、牧場周辺のイチヨウが特に美しく紅葉します。

その季節に合わせて、恒例の「こどもの国 秋のフォトコンテスト」を開催します。11月3日(祝)〜12月9日(日)が応募期間です。

テーマは「秋の風景と家族」。園内で「家族、グループ」を撮影した写真が対象です。カラー、モノクロ問わず単写真の1枚で行う予定です。

み、1人3作品までです。ホームページのフォトコンテストのお知らせに記載されているメールアドレスあてに写真を添付し、撮影時のエピソードを書き添えてください。応募は1人1回に限りです。

12月に審査し、計35人に賞を贈ります。グランプリ、準グランプリにはコンパクトカメラ、3人にこどもの国賞として入園券10枚、後援企業6社の賞としてオリジナルグッズや商品が30人に差し上げます。

発表は、12月下旬にホームページで行う予定です。

【後援】キヤノンマーケティングジャパン、資生堂、雪印メグミルク、エフエム横浜、朝日新聞出版「アサヒカメラ」、東京急行電鉄、朝日新聞社、ベルマーク教育助成財団



しぜんのこと あれこれ

常緑の高木シラカシ ドングリ帽子 かわいい模様

シラカシは常緑の高木です。秋も深まる10月下旬から11月にかけてドングリを落とします。ドングリの帽子は縞模様の特徴的かわいらしいです。

園内の雑木林の主な木であるコナラやクヌギのドングリは、

年によって実る量が多かったり少なかったり変化が激しいのですが、シラカシのドングリは割りと安定して毎年見られます。

当園がある神奈川県横浜市と東京都町田市の気候条件では、人間が手を加えることのない状態であれば、一年中緑の葉をつける常緑樹が中心の照葉樹林になっていると考えられます。

シラカシは照葉樹林で見られる主な木のひとつです。ですが実際に園内で見られるのは、こどもの国が公園として整備されたから新たに植えられたものがほとんどです。園内の森はコナラやクヌギが中心の雑木林で、冬に葉を落とします。

主に江戸時代以降人口の増大に伴い、本来の木々は伐採されて利用しやすい雑木林になったと考えられます。

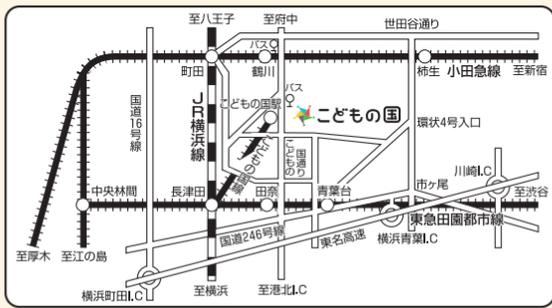
(催事広報課 宮下健一)

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」行き小田急バス10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

こどもの国を応援します



青葉台吹奏楽団

10月21日(日)の「第37回こどもの国吹奏楽コンテスト」で、児童・生徒が息を合わせた各校の演奏は、心地よい音色を響かせました。もうひとつ、きびきびと調和のとれた集団がありました。青葉台吹奏楽団(稲実俊介団長)のみなさんです。

児童・生徒の演奏 優しく支える

出演26校の演奏時間は7分。演奏の合間のうち1分ほどが、楽団員たちの「ハローモニター」のみせどころです。舞台の椅子を並び替える。生徒たちを誘導する……。曲目も楽器も生徒の数も違うので、その気配りたるや大変なものです。

「若い人たちの育成に役立つなら」と当初から裏方役を引き受けてくれていました。

青葉台中学校の吹奏楽部の卒業生が創立メンバーで、音楽を楽しむ仲間を広げ、現在は約40人が毎週日曜日に練習を続けています。定期演奏会を9月に終え、次は12月9日(日)に青葉台中の体育館でクリスマスコンサート。青葉台中と奈良中とのジョイントで、合同演奏もあります。常任指揮者の榎部正毅さん(53)は「お互いをよく知らなくては、よい演奏はできません。体調や機嫌が悪いと音に出るのです」と話します。温もりがあり、柔らかく、それが、子どもたちに向ける楽団員のまなざしです。

月刊 1からわかるニュースマガジン juniorAERA

ジュニアエラ

毎月15日発売 ●定価490円(税込) A4判変型 オールカラー52ページ 定期購読受付中!

ジュニアエラなら、政治も経済も国際問題も気になるニュースがよくわかる! 大人も知りたい基礎知識が満載。

ジュニアエラは私立中学校の入試問題や学校・学習塾の教材にも使われています。

親子で読める!! 受験勉強にもお役立ち!!

職業インタビュー、ものづくりの現場イラストポ、本の紹介など、楽しくパラエティー豊かな誌面を展開。

- 政治、経済から科学、文化、スポーツまで。毎日のニュースをジュニア向けにわかりやすく解説。
- 教科書では学べない新鮮なニュースと深い分析で、中学・高校受験の社会・理科系科目にも対応。

朝日新聞出版 すべての人に、価値ある一面を
お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 https://publications.asahi.com/

1オチーズで チーズデビュー

雪印メグミルク

特長1 塩分35%カット (ナトリウム量35%カット日本食品標準成分表2010プロセステーブル)

特長2 歯が生えそろう前でも食べられる クリームチーズを配合したやわらかな食感。

特長3 “自分で食べる”を育てる お子様で自分で持てかじりやすい板状形状。 ※お子様が食べている時は、必ずそばについてあげてください。

「1オからのチーズ」 「1オからのチーズトマト入り」

離乳食レシピ公開中 詳しくはWebで

「1オからのチーズ」のお求めは、お近くのスーパーで。

雪印メグミルク お客様センター 0120-301-369 http://www.meg-snow.com